



航貨教) 第 51 号
2026 年 2 月 9 日

IATA 認定危険物資格取得講習会に関するご案内

一社) 航空貨物運送協会
事務局

平素は当協会に対し格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会は、2022年9月に、IATAよりCBTA Provider (プロバイダー) として認定され、2024年9月に再認証されました。

当協会では、CBTAプロバイダーとして航空危険物教育訓練を提供し、下記の IATA危険物取扱い資格の取得が可能となっておりますのでご案内申し上げます。



1. 資格取得が可能な航空危険物資格 (提供するコース)

| Dangerous Goods Regulations training course | | |
|---|---|---|
| Dangerous Goods Regulations training course for well-defined job functions in accordance with IATA DGR "Dangerous Goods Training Guidance": | | |
| コース | 具体的な職務 | 対象者 |
| 7.1 イニシャル リカレント | Personnel preparing dangerous goods consignments. 危険物受託を準備する従業員 | 荷主様、荷主代行者様 梱包事業者様 フォワーダー・IATA代理店 |
| 7.2 イニシャル リカレント | Personnel responsible for processing and accepting goods presented as general cargo. 一般貨物として提示された商品の処理と受入れを担当する従業員 | 対象：荷主様、荷主代行者様 梱包事業者様、倉庫事業者様 輸配送事業者様、 フォワーダー・IATA代理店 |
| 7.3 イニシャル リカレント | Personnel responsible for processing or accepting dangerous goods. 危険物の処理または受入れを担当する従業員 | 現在、JAFA会員様のみ受付していますが、非会員の方は当方までお問い合わせください 対象：フォワーダー・IATA代理店 |

(ア) 職務別に資格が必要となります。

(イ) 初めて受講される方は、イニシャルコースとなります。既に資格をお持ちで有効期限内に更新される場合にリカレントコースとなります。更新期限の 2 年間を過ぎますとイニシャルコースでの再受講となります。

2. 講習会および評価試験詳細

| コース | 開催場所 | 日程 | 講習会 | 講習会 | 評価試験 | 付与 | 備考 |
|--------------------------|----------|----|-----------|-------|------------|-----------|-----------------------------|
| | | | 自習 | 日数 | | | |
| 7.1/7.3 イニシャル | 東京 大阪 | 1日 | 3日 | 対面 | 筆記 | 80% 以上 | 放射性物質取扱いのご希望の場合 プラス1日の教程 |
| 7.2 | | なし | 1日 | オンライン | e-learning | 同上 | |
| 7.3 リカレント | 東京 大阪 | 1日 | 2日 | 対面 | 筆記 | 80% 以上 | 放射性物質取扱いのご希望の場合 プラス1日の教程 |

- (ア)「自習」につきましては、受講者個人で講習会参加までにご自宅・会社にて教材をもとに8時間をめどに自習していただきます。
- (イ) 7.3リカレント(更新)の日程が合わない方は、イニシャルの日程へご参加ください。
- (ウ) 講習会は、9:00～18:00の1日8時間を予定します。
- (エ) 当面の間、7.1リカレントコースにつきましてはイニシャルコースと合同講習となります。

3. 使用教材

| コース名 | 教材 | 講習会 |
|----------------|--|----------|
| 7.1/7.3 | IATA DGRとJAFA制作教本 (IATA DGRは会場貸出あり) | 会場での対面方式 |
| 7.2 | JAFA制作教材 | オンライン |

4. 2026年4月実施 危険物講習会概要

- 放射性物質取扱い資格をご希望の方は、4月・5月・10月・11月講習会にご参加ください。
- 年間スケジュール→ http://www.jafa.or.jp/_assets/attach/attach601.pdf

2026年4月 危険物講習会日程

| 受講期間 (会場) | 7.1 イニシャル・リカレント | 7.3 イニシャル | 7.3 リカレント | 申込期間 |
|--------------------------------|--------------------------|-----------------------------|-----------------------------|------------|
| 2026年4月期(東京 JAFAセミナーーム) | | 4月13日～15日 | 4月20日～22日 (22日は放射性物質コース) | |
| 2026年4月期(大阪 天満研修センター) | 4月6日～9日 (9日は放射性物質コース) | 4月13日～16日 (16日は放射性物質コース) | | 2月16日～3月6日 |

5. 評価試験について

| コース名 | 試験方法 | IATA ディプロマ認定書発行基準 |
|----------------|--|---------------------------------------|
| 7.1/7.3 | 英語・日本語併記による記述方式 (放射性物質取扱いは、別試験となります。) | 出題の 80%以上-90%以上は Distinction |
| 7.2 | 日本語による e-learning 方式 | 20 問出題の 80 % 以上 -90 % 以上は Distinction |

※放射性物質を選択された方は、2つの試験の合計点 155 点の 80%以上の得点で合格となります。

6. 合格証

- IATA 認定証は、SDA 方式での発行となります。
- 今回から講習会における危険物取扱い習得が目的となりますので、3 日の講習会参加し合格された方のみ認定証を発行します。1 日でも講習会に参加できなかった場合には、認定証の発行はできません。

7. 定員

- 7.1/7.3 の講習会は、対面式のため定員がございますので、先着順にて受付します。定員となりましたら次回講習会を受講してください。
- コース・会場によって最低催行人数に満たない場合（5 名程度）には、キャンセルになる場合がございますのであしからずご了承ください。
- 同じ開催場所での参加が 10 名様以上見込まれる場合には、別途ご相談ください。

| コース名 | 東京・中央区 JAFA セミナールーム | 大阪市北区 天満研修センター |
|----------------|------------------------|-------------------|
| 7.1/7.3 | 各 15 名 | 各 15 名 |
| 7.2 | オンラインのため定員なし | |

8. 受講・受験機会

- 受験機会は、1 回のみとなります。欠席、評価試験不合格の方は再度お申込みください。その場合、費用は別途ご請求となります。
- 途中の教程を欠席された場合にも欠席扱いとなります。

9. キャンセルおよび変更について

- 原則受付後のキャンセルは不可となります。
- 開催 2 週間前までの変更つきましては、当協会までご相談ください。
- 開催 2 週間以内の変更については、原則不可とします。

10. ディプロマ認定試験（危険物コース）の流れ（会員様↔JAFA間）

（受）=受験者、（教）=教育担当者、（J）=JAFA



- 講習会の詳細、お申込み等につきましては、下記メールアドレスへお問い合わせください。

一社) 航空貨物運送協会 事務局 (担当 ホソタキ・ウチダ)

メールアドレス：kyoiku@jafa.or.jp